



# 民話いろいろの会

12月9日（金）鍋掛東町生きがいサロンで「民話いろいろの会」4名が民話を披露しました。今回の活動は約3年ぶりとのことでした。コロナ禍でしたが出来る限り定例会での練習をし続けていたそうです。ブランクを全く感じさせず観客はあっという間に民話の世界にグッと引き込まれました。

地元出身の松本さん（通称サワちゃん）の「爺様じさまの湯治」から始まり全部で7話の民話語りでした。温かい語り口調で始まり話のオチには大笑いしました。

ふたつ目の「月見草の嫁」では優しい歌声にのせた切ない話に観客はウルツとしてしまう一幕もありました。民話の合間には「また君に恋してる」にのせてレクダンスの披露と「リンゴの唄」に合わせて体操をしました。どちらも全員の方が知っている曲でレクダンスでは軽快なステップに歓喜し、体操では色とりどりの手作りのハッピーが配布され『～赤いリンゴにくちびる寄せて～♪』と音楽がかかると「いろいろの会」が音頭を取ってノリノリで体を動かしました。

活動のあとには、「久しぶりで心配だったが本当に楽しかった！今後もたくさんの活動をして行きたい！また呼んでくださいね」とみなさんとても素敵な笑顔でした。



▲爺様の湯治



▲月見草の嫁



▲片葉の葎（塩原の七不思議）



▲お日様お月様雷さんの旅



▲民話いろいろの会のみなさん



▲全員で元気いっぱいレクリエーションをしました▼



社会福祉協議会黒磯支所



令和4年12月作成